

平成31年度 放射線・防災教育指導力向上講座 実施要項

1 目的

放射線・防災教育の充実に向けた指導のポイントを学び、授業、学校行事等における指導内容を構想する研修を通して、その識見と指導力の向上を図る。

2 期 日 平成31年8月20日（火）

3 会 場 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）

4 日程・内容

時 間	内 容
9:40～ 9:50	受 付 ※受付場所 第3棟 2階第2パソコン研修室
9:50～10:00	開 会 第2パソコン研修室
10:00～10:30	講 義 「放射線・防災教育の充実に向けて」 ・授業構想のポイント
10:40～15:40 (12:00～13:00)	演習・協議「指導内容の構想」 【放射線教育】321研修室 【防災教育】第2パソコン研修室
昼 食	・指導内容の協議と授業構想の検討 ・授業構想の作成 ・授業構想の発表と共有
15:45～16:00	閉 会 第2パソコン研修室

5 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「ふくしま 放射線教育・防災教育指導資料 **活用版**」平成29年3月 福島県教育委員会
- 「放射線・防災教育実践事例集」平成31年3月 福島県教育委員会（3月配布予定）
- その他、授業構想をする上で参考となる資料

(2) 事前課題

- 「授業構想準備シート」

ア 内容・様式等

・下記（様式1）の形式で、どの場面を想定した授業づくりを行うかを決めた上で、下記の内容を参照し、地域や児童（生徒）の実態と授業のねらい等を記載する。

【放射線教育】の教科等：理科、保健体育、家庭科、学級活動、総合的な学習の時間 等

【防災教育】の教科等：社会、理科、学級活動、総合的な学習の時間、学校行事 等

領域・・・防災教育、環境教育、食育、健康教育、エネルギー教育、キャリア教育、人権教育、道徳教育、国際理解教育等

イ 提出方法

- ・8月6日（火）必着

- Emailで送付（下記「8 問い合わせ先(2) 研修内容について」へ送付する。）
※件名を「放射線防災－課題」とし、本文に所属校と氏名を明記し、授業課題準備シートを添付する。
- 研修当日、送付した電子データを外部記憶媒体（USBメモリ等）に保存して持参
※ウイルスチェック済みで、不要なデータが入っていないものとする。

(様式1)		授業構想準備シート (例)	
学校名・氏名	〇〇〇立〇〇〇学校 瀬ノ上 専太		
学習内容	〇〇と災害		
校種・学年	小学校・中学校	〇年	教科等 学級活動
地域や児童の実態	本時のねらい		
<p>毎年、地震と火災の避難訓練は行っている。近くに〇〇山があり、噴火の可能性があるが、火山噴火時の行動に対する予備知識はあまりない。</p> <p>町のハザードマップや、災害発生時の避難所等についての知識の有無を調査したところ、知っている児童（生徒）は半数未満であったため、児童（生徒）に周知していく必要がある。</p>	<p>自分の住む地域で起こりうる災害について話し合い、災害が起こった際に、何を考え、どのように判断し、行動すればよいかについて考えることができる。</p>		
※授業の流れについては研修の中で検討する。			

(3) その他

- 上履き
- 食費 390円

※教育センター内の食堂を全員利用するので、受付時に納入する。

6 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。
なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
※「駐車場案内図」は、教育センターWebサイトで確認すること。

7 研修講座受講後のアンケートについて

受講3か月後以降に、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「研修講座受講後のアンケート」より研修の成果とその活用について回答してください。

8 問い合わせ先

(1) 欠席等について

福島県教育センター 総合企画チーム
TEL 024-553-3193 FAX 024-554-1588
Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

(2) 研修内容について

福島県教育センター 教員研修チーム 放射線・防災教育担当
TEL 024-572-4183 FAX 024-554-1588
Email kyoin-kenshu31-gr@fcs.ed.jp